

民主党塾教育を考える議員連盟が発足 大島九州男参議院議員が事務局長に就任

4月27日、松本龍衆議院議員を会長とする「民主党塾教育を考える議員連盟（仮称）（略称：「塾議連」）」が発足しました。大島九州男参議院議員は、福岡県直方市で塾経営をしていたこともあり、当選以来2年9ヶ月ほどかけて立ち上げた念願の議員連盟です。

塾議連は、文部科学省と連携し、公教育に塾教育のエッセンスを取り入れ、塾講師の経験やノウハウを義務教育に生かすなど、子どもたちの基礎学力を底上げすることを目標としています。今後は、塾関係者をはじめとする有識者や塾団体から様々なご意見を伺ったりする予定です。

第1回目となった27日は、出席した約60名の衆参国會議員や秘書の皆さんに、株式会社ナガセ代表取締役社長の永瀬昭幸氏が『塾業界の概要・歴史』、『公教育と塾教育』など幅広い視点で講演を行い、その後、塾議連の設立総会を行いました。

大島九州男参議院議員によると、「塾の現場の皆さんの声を、きちんと政策に反映するための勉強になれば」と塾議連発足にあたっての抱負を述べました。また、大島九州男議員がいつも話していることですが、「本来、子どもを育てるための“教育”に公も民も関係ない。将来、世界を担う財産としての子どもたちを育てることは“教育”の共通目的である。」と…。



続報！

Little by little, and bit by bit! ~すこしずつ、こつこつと~

大島九州男議員ムダをあぶりだす！（続編）

5月20日から始まった事業仕分け第2弾＝公益法人事業仕分けに先立ち、大島九州男参議院議員も自ら「調査員」を志願し6法人の調査を担当しました。（先月号に掲載）

大島九州男参議院議員が担当した、農林水産省所管の公益法人における「天下り指定席」の事実が新聞報道されました。（Y新聞）この法人では、農林水産省のOBが3つの法人の理事を兼務しながら、それぞれから報酬を得ており、さらに、同じビルの同じ部屋に3つの法人が所在しています。ちなみにFAX番号は下1桁が連続して1番ずつ異なるだけ。しかし、大島九州男議員が、それ以上に問題だと指摘したのは、事業の内容との関係です。JASマークの登録認定機関とJASマーク登録申請機関が同居しているからです。

大島九州男議員は、「地味な仕事だったが、事業仕分けのお役に立てたようで光栄です」と語っていました。

鳩山総理、水俣病の国の責任を謝罪

水俣病が公式に確認されて54年。5月1日に鳩山総理大臣は、歴代首相として初めて水俣病犠牲者慰霊式に参列し、「国として責任を持って償いを全うしなくてはならない」と述べ、被害の拡大を防げなかったことを被害者、遺族らに謝罪しました。

九州出身の一議員として、永年この問題に取り組んでいる大島九州男議員も同席し献花を行いました。

大島九州男議員、文教科学委員会で質問

4月27日、「放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する一部を改正する法律案」について質問を行いました。クリアランス制度の導入が柱であるこの法案。大島九州男議員は、「人体に全く影響のない放射線レベルの廃棄物であるとはいえ、業者さんや住民の皆さんが安心して暮らせるよう周知徹底してほしい」など、政府に要請しました。

民主党統合医療を普及する議員の会

大島九州男議員が事務局長を務める「民主党統合医療を普及する議員の会・柔道整復師小委員会」が、5月17日に行われました。今年になって小委員会の開催は3回目です。

昨年の事業仕分け第1弾で、「柔道整復師の療養費に対する国庫負担」が審議の対象となり、国庫負担金廃止や部位数制限などが今年6月1日からの療養費改定に反映されるのではないかと、といった懸念が広がっていました。この日は、厚生労働省から新療養費についての説明があり、全国から集まった各団体からのご意見・ご感想を伺いました。その中では、厳しい意見が出された一方、おおむね柔道整復師小委員会の地道な努力が実った結果であると高く評価されました。

接骨院や整骨院に通院されておられる方も多いと思いますが、そこで施術しているのが柔道整復師の国家資格を持った先生です。難しい療養費問題ですが、患者として便利になれば有難いです…ね。



民主党に参加しませんか？

党員・サポーターを募集しています！

大島九州男議員は、「国民お一人おひとりを家族と思う心」を政治理念としてがんばっています。サポーターとして民主党に参加しませんか？今年9月の代表選挙で投票ができます。

民主党を応援されたい18歳以上の方ならどなたでもサポーターになれます！

年会費は、党員6,000円 / サポーター2,000円

お問い合わせは、上記、民主党参議院比例区第37総支部まで(^.^)！